

第5回検討委員会を開催しました

3月4日、第5回暮らしやすい村のグランドデザイン構想検討委員会を村役場で開きました。

会議には20人の委員が参加。グランドデザイン構想に関する答申の内容や、構想案に対して村民から寄せられた意見などについて意見を交わしました。

委員からは「中学生から真剣に考えた意見が寄せられていて、素直に凄いと思った」「構想の実現に向けて、次代を担う若い世代から高齢世代まであらゆる世代の方たちが参画して実現を目指すことを答申の内容に加えた方がよい」などの意見が出されました。



第5回グランドデザイン構想検討委員会の様子

石原村長に答申書を提出しました



石原弘村長に答申書を手渡す中村房永委員長

3月27日、中村房永委員長、竹下敦子副委員長、熊谷宗矩副委員長の3人が、村役場で石原弘村長へ暮らしやすい村のグランドデザイン構想に関する答申書を提出しました。

石原村長は「大変な作業をしていただき感謝します。提出いただいた構想を、今後の政策のフレームワーク（枠組み）としていきます」と話していました。

まちづくり、道の駅建設計画、役場庁舎建設構想の3つのテーマにまとめた答申書は、村のホームページ (<https://www.vill.tanohata.iwate.jp/>) に掲載しています。